

香芝市議会報告

～ vol.6 ～

野口まさふみ

発行日：2025.11 月発行

発行者：香芝市議会議員 野口まさふみ



野口まさふみ プロフィール 1968年7月生まれ (57才)

- 大阪府立生野高等学校 卒業
- 元国会議員秘書
- 国立金沢大学工学部 卒業
- 現在、会社役員、塾講師、香芝在住30年
- 中央大学法学部 在学中
- 商社勤務時にシンガポール駐在経験あり
- 商社勤務を経て個人会社を設立
- 家族は父と妻、子ども3人はようやく独り立ち



Instagram



LINE

NEWS

高齢になってからのひとり暮らし ～地域共生社会～ 支え合い、生きがいを持って助け合える地域づくりが鍵

6月議会ではひとり暮らしの高齢者問題について質問、香芝市において高齢者単身世帯が着実に増加している事実を踏まえ議論しました。このテーマは、8050問題、ダブルケア、ヤングケアラー、ひきこもり、孤独、孤立など多くの課題に密接に関係します。従来の福祉制度の縦割りでは解決が困難です。複雑化、多様化し、緊急性の高い地域の課題として顕在化してきています。

どうにかならないの？

個人や世帯が抱える生きづらさの多様化により、既存の制度では対応が困難なケースが増加。このような状況の中で、地域共生社会の実現に向けた重要な取組として位置づけられるのが『重層的支援体制整備事業』！

香芝では今

どんなサポートがある？

断らない相談支援の体制づくり、包括的な相談体制の構築、ワンストップ相談の実現

今年から本格実施されている『重層的支援体制整備事業』って？

一つの支援機関だけでは解決に導くことが難しいような複雑かつ複合的な課題を持つ方やその家族を包括的に支援する体制を構築する事業のこと

令和7年9月議会一般質問

問題解決のため、まずは寄り添いから！

《重層的支援体制整備事業を実施するために新たに実施した事業は？》

答弁 市社会福祉協議会に委託、福祉総合相談窓口を開設、またボランティアセンターを地域コミュニティセンターとして市の直営に。

《新たに実施した事業内容は？》

答弁 福祉総合相談窓口では、障害・介護・生活困窮など複数の生活課題に対する適切な支援のため関係機関との調整、必要に応じて相談者本人と直接面会、支援プランの作成。他にも、長期にわたりひきこもりの状態にあるなど自ら支援を求めることが困難な状況に置かれている方を継続的に支援したりも。地域コミュニティセンターでは、ボランティア団体の活動内容を把握し、支援を必要とする方へマッチング。



市内の空き家 ～令和5年法改正で管理不全への新対策～ 所有者の高齢化など問題も

市の課題の一つである空き家。特に野口の地元関屋地区は、建築から50年超の木造住宅が多く、空き家所有者の高齢化も進んでいるようです。市はこの3月に香芝市空家等対策計画を改定。令和6年度の通報59件に対して、空き家の適切管理通知や現地再調査も実施しています。

以前と比べて変わったところは？

前計画の計画期間は10年間だったが、改定後の計画期間は4年間になった。それにより、社会情勢や国・県の動向に大きな変化があった場合には必要に応じて見直していけるように。

関屋地区の課題は？

宅地の敷地面積について地域住民による自主規制を設けておられ、一定の規模を下回る住宅の建築を抑止されてきた経緯がある。この規制は若い世代をはじめ住宅の取得等を考えている方にとってあまりに大きな住宅や敷地となってしまうことから、購入したり賃借したりするにはハードルが高く、空き家率の改善を妨げている側面がある。改善を図るため、そのような自主規制を緩和していただき、住宅の取得等を考えている方にとって望ましい環境を整備していくことについて自治会長など地域住民の皆様と市が意見交換をした経緯もある。

管理不全空き家及び特定空家と判断する基準は？

保安上危険に関して参考となる基準、衛生上有害に関して参考となる基準、景観悪化に関して参考となる基準、周辺的生活環境の保全への影響に関して参考となる基準、の4つ。



関屋地区は香芝市内で、人口減少や高齢化に関する問題が最初に顕在化する地域になるかも？

【市の見解】

○関屋地区は旧住宅地造成事業に関する法律に基づき造成した土地の区域内であるため、住宅の建て替えが現状でも可能である。例えば空家等活用促進区域に設定する等により市街化調整区域内の用途変更が可能となり、一般的には空き家の活用の促進に一定の効果がある。区域設定の有効性を検討し、有効であると考えられる場合は県との協議や地域住民の意向確認をしていきたい。

ご報告

見通しが悪く危険なので何とかしてとの市民さんからのご要望。

市に問い合わせたところ、一つは私有地、もう一つは奈良県管轄の場所とのこと(写真は県管轄の場所)。

今回も市からそれぞれに連絡を取っていただき、無事に市民さんのご要望に応えることができました。感謝。



市政情報を公式LINEでお届けします

議会報告や地域イベント、市政に関する最新情報を月1～2回、LINEで配信しています。お気軽にご登録ください。

皆様のご意見・ご要望も受け付けております。

